

平成28年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：初期環境調査
 調査媒体：水質(ng/L)
 地方公共団体：福岡市
 調査地点：博多湾

調査対象物質	測定値(評価値)	報告時	検出下限値
	検体1	検出下限値	検出下限値
[1] 1-アミノ-9,10-アントラキノ	nd	1.7	2.8
[2] 2-イミダゾリジンチオン (別名:2-メルカプトイミダゾリン)	nd	12	18
[3-1] 1,3,5(10)エストラトリエン-3-オール-17-オン (別名:エストロン)	nd	0.046	0.046
[3-2] エストロン-3-硫酸	nd	0.068	0.068
[3-3] エストロン-3-グルクロニド	nd	0.50	0.50
[4] 1,2-エポキシ-3-(トリルオキシ)プロパン	nd	200	240
[6] [o-(2,6-ジクロロアニリノ)フェニル]酢酸 (別名:ジクロフェナク)	0.39	0.17	0.17
[7] (1 <i>S</i> ,4 <i>S</i>)-4-(3,4-ジクロロフェニル)- <i>N</i> -メチル-1,2,3,4-テトラヒドロナフタレン-1-アミン (別名:セルトラリン)	nd	0.44	0.44
[8] 5,5-ジフェニル-2,4-イミダゾリジンジオン (別名:フェニトイン)	nd	1.7	2.1
[9] ジフェニルジスルファン (別名:ジフェニルジスルフィド)	nd	0.37	0.57
[12] <i>m</i> -ニトロトルエン	nd	1.8	3.2
[13] <i>p</i> -ニトロフェノール	21	4.5	4.6
[14] ヘキサメチレンジアミン	nd	4.3	4.3
[15] (3 <i>S</i> ,4 <i>R</i>)-3-[(2 <i>H</i> -1,3-ベンゾジオキシル-5-イルオキシ)メチル]-4-(4-フルオロフェニル)ピペリジン (別名:パロキセチン)	nd	0.26	0.65

(注) nd：不検出

(注2)：参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない)